



千葉明德短期大学 MAGAZINE 『月歩学歩』 2018年7月号

希望と不安、実習の顔 力になれた時の顔

失敗も笑って受け入れる顔

では明日と言う時の顔

世界と仲良くなっている顔

It Seems To Be You!





7月号の内容

❖ 障害者スポーツ大会	3
❖ 学友会企画スポーツ大会	5
❖ 学友会委員紹介	7
❖ サークル紹介	9
❖ 「ね、ね、明徳のいいところは？」	11
❖ 学園祭のお知らせ	13
❖ 「さとにきたらええやん」上映会	14
❖ 明徳の実践から生まれた本	15

■ 編集
深谷ベルタ、久保瑤子



障害者 スポーツ 大会 佐藤 隆司

5月27日（日曜日）。千葉県総合スポーツセンターで「平成30年度 千葉県障がい者スポーツ大会（陸上）」が開催されました。同スポーツ大会の運営支援のため、本学は、毎年1年生（保育実習Ⅰの課外活動）が参加しており、主催の千葉県障がいスポーツ協会の林 菊盛事務局次長には「明徳の学生の皆さんには朝早くから意欲的にお手伝い戴いて本当に助かっています」のご挨拶を頂戴しました。

開会宣言の後、あの『おれは男だ！』（昭和46～47年放映の日本テレビの青春ドラマ）の名台詞「青葉高校剣道部キャプテン小林弘二！」同様、元気一杯の森田健作千葉県知事の挨拶「本番で緊張する時、私の場合、誰よりも台詞を何回も何回も読んで練習しました。だから大丈夫だと自信を持って本番を迎えました。皆さんも日頃の練習の成果を出し切ってください！」に陸上競技場は盛り上がりました。

各競技は全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」の予選を兼ねるガチンコ勝負。陸上800メートル走の1分55秒の記録は日本記録に届く記録となりました。

とにかく、断トツの走り。そんな光景を目の前にした第2陸上競技場の学生は最高の瞬

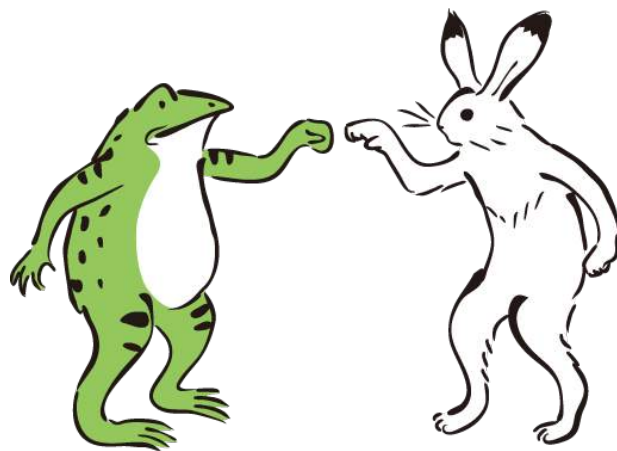
間を刻み込んだ筈です。そして2年後の東京パラリンピックに期待感が高まるばかり。

ところで学生生活最初のボランティア体験。学生は「どうやって声掛けすればイイの！」又は「どんな感じで接するのか不安で一杯！」などと不安な表情を見せるものの、本番はしっかり選手の招集・誘導・計時・記録などに取り組みんでいました。学生の感想は、

- ・私はこのボランティアに参加してなければ障害者の方の努力や達成した時の嬉しそうな表情を見ることができなかったと思います。暑い中頑張る選手の方々に応援することができて良かったです。
- ・実際に障害者の方々とふれあう経験ができたことは私にとってとても大切なことになりました。障害者だからわからない、ちょっと怖いと避けるのではなく、もっと近づいて知ることが大切だと思いました。これからも理解と認識を深めていきたいです。
- ・はじまる前からずっと不安で心配していたボランティア活動でしたが、たくさんの人に「ありがとう」と言われて最初の不安はなんだったんだろうと思いました。障害を持っている人も障害を持っていない人も平等に生活できて、楽しめる環境をつくることが大切ではないのかと感じました。

・今日ボランティアをしてみてイメージが変わったし、障害があってもスポーツを楽しむ気持ちは変わらないと思ったし、見ている私が本当に元気をもらいました。ボランティアをできて良かったです。

などなど障害者の理解とともに、貴重な時間を過ごすことが出来ました。是非、今回のボランティア体験のとおり、積極的に取り組む姿勢を忘れず、今後の教育実習・保育実習が実りあるものになることを期待します。学生の皆さん、一日ご苦労様！



学友会企画 スポーツ 大会

橋本 まひる



5月22日（火）にスポーツ大会がありました。

私たち学友会はバレー、バスケ、ドッジボール、フリースペース、最後にリレーを企画しました。2年生男子をリーダーとしてチーム分けをし、1、2年混合で行いました。

バレーは初心者が多かったので和気あいあいとした雰囲気でした。バスケはスピードがあって観客も真剣で、とても盛り上がりました。ドッジボールはみんな小学生に戻ったみたいに笑顔が絶えませんでした。リレーでは全員が走りました。歓声が絶えず一体感があり、アンカーは必死にチームのために走っていて感動しました。

たくさんの学生や先生が参加してくださり、とても賑やかで活気がありました。チームから色々な声援が飛ぶ中、真剣な表情がとても印象的でした。

アンケートで「卓球など他の競技もやりたい」という意見が多く挙がったので、次回に取り入れてみたいと考えています。

計画通りいかなかったところなど、運営が上手いかず混乱させてしまった部分が多々ありました。学友会で話し合い、次回に向けて改善していきたいと思います。

体育館を快く貸してくださった明德高校の皆様にも、この場を借りて御礼申し上げます。みなさん、ご参加ありがとうございました！！







学友会 委員紹介

今年度の学友会委員が決定しました。二年生6名、一年生3名の合計9名で活動しています。今回は先頭に立って学生を引っ張ってしてくれる学友会メンバーに、今後の意気込みを語ってもらいました。

＊会長＊

2年 安藤 優真

残りの1年間、1年間と2年間で一緒に楽しめるようなイベントをたくさん開催し、短大を盛り上げていきます！

＊副会長＊

2年 新木 琴美

自分の役割をしっかりと果たせるよう努力し、学友会に貢献したいと思います。また、学生同士が楽しめるようなイベントを企画し、盛り上げたいです。

2年 後藤 芽生

この明德短大の学友会副会長としての仕事をしっかりとこなし、学校に関わる全ての人に楽しんでもらえるイベントを企画し、思い出に残る1年にしていきたいです！私達と一緒に最高の思い出を作りましょう。

＊書記＊

1年 橋本 まひる

これから明德短期大学の事を知っていきながらイベントなど盛り上げて楽しい学園生活を送れるように頑張りたいです！

1年 日暮 珠鈴

明德短期大学を盛り上げるのは2年生だけじゃないんだゾ！感を出しつつ、

1年生も2年生もみんなで盛り上げられるような企画作りに務めたいです。

それを書記っぽく紙に書き写します。(笑)

＊会計＊

2年 河野 愛里

学生の声を聞きながら、たくさんのイベントを企画し充実して今まで以上に学校生活が楽しいと思ってもらえるように頑張っていきたいです。そして過ごしやすく、学生同士仲良くやっていけたらいいなと思っています。

2年 林 春美

学友会会計としての仕事をしっかりとこなし、学校に関わる全ての人に楽しんでもらえるイベントを企画し、思い出に残る1年にしていきたいです！！

私たちと一緒に最高の思い出を作りましょう。

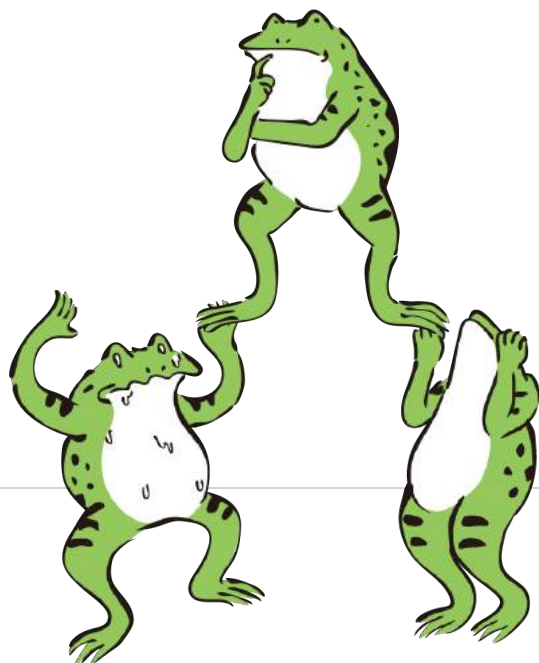
監事

2年 工藤綾華

幹事として学友会を見守るとともに、みなさんが過ごしやすいような学校生活、楽しい思い出が作れるようなイベントを企画していきたいです。

1年 中村朱李

私は幹事として学友会のみなさんの仕事を支えとともに学生達がより良く学校生活を送れるようにしていきたいと思います。



▼「君のエネルギーを心配することに使うな。新しいことに挑戦することに使え。」

**Don't use your
energy
to worry,
use it to
try new things.**

サークル 紹介

今年は、7つのサークルが立ち上がり、活動を行っています。今回は、各サークル長のみなさんに、サークルの立ち上げに至った思いや活動内容などについて聞きました。まだサークルに入っていないみなさん！少しでも興味があったら、活動日にのぞいてみてはいかがでしょうか？まだまだメンバー募集中です！

【アカペラサークル】

サークル長：近野真暉（2年）

サークル紹介：学園祭・「めいとくはうたう」での発表を目標に活動中です。

活動日：毎週月・水曜日

活動場所：ラウンジ

担当教員：久保瑤子

サークル長から一言：学園祭・「めいとくはうたう」で歌わせていただきますので、聞いてくれたら嬉しいです！

【軽音サークル ※通称 明石サークル】

サークル長：飯田望友（2年）

サークル紹介：バンド活動を校内で計画して

います！

活動日：毎週火曜日

活動場所：231教室（音楽室）

担当教員：明石現

サークル長から一言：まだまだメンバー募集中です！初心者ばかりですが、よかったら遊びに来てください。

【バドミントン・バレー・バスケサークル】

サークル長：伊藤元気（2年）

サークル紹介：1、2年の交流の場として楽しく体を動かしています！

活動日：毎週月・水曜日

活動場所：高校の体育館

担当教員：石井章仁

サークル長から一言：サークルに参加してくれた仲間全員が最後に、「このサークルに入ってたよかった」、「このメンバーで1年間活動できて本当に楽しかった」と思えるように、サークル長として、サークルメンバー皆と素晴らしいサークルを作り上げていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

【オセロサークル】

サークル長：中川智子（2年）

サークル紹介：皆で集まるときに、ワイワイ楽しく活動しています。

活動日：毎週水曜日

活動場所：サロン

担当教員：金子重紀

サークル長から一言：いつも自由奔放にやっています♪

【園芸・料理サークル】

サークル長：今井美香（2年）

サークル紹介：活動は、季節の野菜を育てたり、野草を採って調理をしたりしています。また、園芸では花や野菜を種から育て、成長を観察したり、そこにやってくる虫たちとの出会いを大切にしたりしたいと思っています。

活動日：毎週木曜日17時～19時に活動していますが、授業や実習により、行なえない日もあります。（メンバーと調節しながら実施）

活動場所：サロンおゆみ・中庭の畑・花壇

担当教員：池谷潤子

サークル長から一言：皆で1から作り、それを調理することで、楽しく活動すると共に、保育にも活かせることが出来ます！料理や植物を育てるのが好きな方、興味がある方は是非、参加をお待ちしています！

【ALOHA・ウクレレサークル】

サークル長：木伏恵李香（2年）

サークル紹介：ウクレレだけでなく、各自が

好きな楽器を演奏し楽しむ事を目的に活動しています。

活動日：月に2回程度 水曜日15時～

活動場所：音楽室

担当教員：伊藤恵里子

サークル長から一言：12月の「めいとくはうたう」での演奏を目標に楽しんで活動を行なっています。

【バレエ・新体操サークル】

サークル長：秋葉麗奈（2年）

サークル紹介：昨年出来たばかり出来たてほやほやのサークルです。今は2年生6名、顧問の田中葵先生の7名で活動しています。「めいとくはうたう」に向けて皆で頑張っています！

活動日：毎週水・木（必ずしもどちらも参加というわけではありません）

活動場所：2号館1階 リズム室

担当教員：田中葵

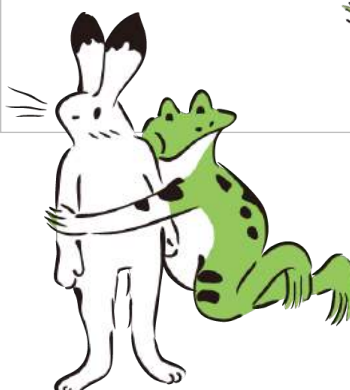
サークル長から一言：私たち2年生は、全員ブランクがあり、ストレッチから硬くなった身体をほぐしほぐし、楽しみながら活動しています！バレエだけでなく、新体操として活躍しているメンバーもいるので、互いに意見を出し合いながらよりいいものにしていこうとレッスンをしています！興味のある方、ストレッチならやりたい！という方！！もちろん未経験者の方大歓迎です！！リズム室で待っています♪

左から順に：木伏、近野、伊藤、秋葉、林、今井、飯田、中川





「ね、ね、
明德の
いいところは
は？」



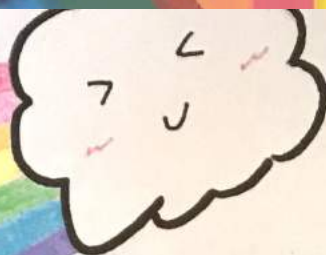




千葉明德短期大学 保育創造学科

学祭

～let's play time～ このあたにも楽しい学祭～



皆来ちゃ

・日時

8月5日(日)

10:00～16:00

★駐車場はありません。公共交通機関にお越し下さい。
★たいむ(授乳・おむつ替えスペース・保育室)開放しています。

ドキュメンタリー映画「さとにきたらええやん」のお知らせ

- ・上映時間: 10:30の回 / 13:30の回 (各回約100分)
- ・料金: 大人¥500, 高校生&大学生¥300円, 中学生以下は無料。
- ・会場: 千葉明德短期大学 232教室 (2号館3階)
- ・概要: 「シビモの里」(通称「さと」)は、「日雇い労働者の街」と呼ばれてきた、大阪市西成区釜ヶ崎で41年にわたって続けられている取り組み。本作は、「さと」に集う子どもたちや、彼らと向き合う職員や大人たちに密着したドキュメンタリー映画です。

興味ある方はぜひご来場ください。お待ちしております!!

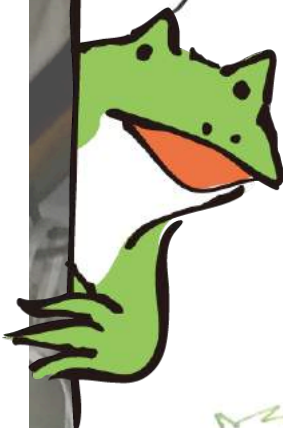
BINGO
豪華商品を
抽選で当たる

うたとお話の広場!
保育者養成校の学園祭!
小さな子どもたちが
楽しめる企画をご用意
しています。

ミニライブと
ダンスもあるよ!

お店いっぱい!

- ・焼きそば
- ・月見おわ
- ・チーズケーキ
- ・お好み焼き
- ・施設の出店 etc...





わくわく映画コース&大村ゼミ映画上映会

監督・撮影：重江良樹 音楽：SHINGO★西成 プロデューサー・構成：大澤一生
 監製構成：渡辺太郎（「おれはハゲ」） 制作協力：神吉良輔（「さと」） 五十嵐英樹、上田良史、吉田勝 取材協力：ビジュアルアーツ専門学校大阪 特別協力：小谷忠典
 助成：全文化庁文化芸術振興費補助金 企画：ガーラフィルム 宣伝・配給協力：ウッキー・プロダクション

「日雇い労働者の街・釜ヶ崎」で41年間続く子どもたちの集いの場「こどもの里」
 人情が色濃く残る街の人々の奮闘を描く感動大いある「サトエヤン」！



学園祭で、映画の上映会を行います♪ここでしか見られない映画です！ぜひお越しください。

上映時間：1回目 10:30 2回目 13:30
 （各回約100分）

料 金：大人500円 高校生/大学生300円
 中学生以下 無料

会 場：千葉明德短期大学 232教室
 （2号館3階）

概 要：「こどもの里」（通称“さと”）は、“日雇い労働者の街”と呼ばれてきた大阪市西成区釜ヶ崎で、41年にわたって続けられている取り組みです。ここは、障がいの有無や国籍の違いに関わらず0歳から20歳の子どもの無料で利用することができる居場所であり、親や大人たちも休息できる地域の集いの場にもなっています。本作は、“さと”に集う子どもたちや、彼らと向き合う職員や大人たちに密着したドキュメンタリー映画です。



www.sato-eeyan.com

さといもやん。

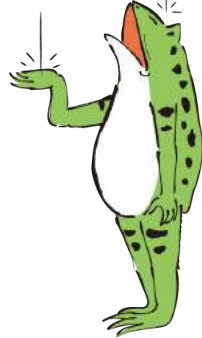


明德の 実践から 生まれた本

1年生の「造形表現」や「こどもと文化」を担当している深谷です。この度本学の造形授業及び「あそぼうカー」と呼ばれるプロジェクトで、ここ5年間の間に取り組んできた実践、主に千葉県内の保育現場で実践してきた造形遊びの一部が本の形で出版されることになりました。昨年度の「めいトーク」保育セミナーで行われた汐見稔幸先生との対談も合わせて掲載させて頂きました。「これからの保育」というシリーズの第6冊目として出版されたことに大きな意味があり、何よりも嬉しく思っております。

幼児造形とはどのようなもので、子どもたちに本当に必要な造形体験とは何か？子どもたちにとって形として残され、表現されるモノ自体が大事なのか？それともいわゆる「作品」よりも大事なことがあるのか？子どもたちが本当に「作品」をもって表現したいのか？アートが分からなくても保育者に実践できる「造形」がどのようなものなのか？さまざまな「表現方法」を体験し、知る以前に子どもが何かを感じたいのではないのか？幼児造形の場合、私達が思う「感性」とはそもそもどのような意味だったのか？保育者が一体なぜ「かいたりつくったりすること」を「表現」と呼ぶようになったのか？幼児造形はだれのため、何のため？年度末にお母さんやお父さんにお土産を手渡すためではないはずだが...





学事日程

8月

4日(土)

❖めいとく広場(学園祭)準備日

5日(日)

❖めいとく広場(学園祭)

❖ホームカミングデイ

❖ミニ・オープンキャンパス

11日(土)

❖事務室閉室(～16日)

12日(日)

❖オープンキャンパス

20日(月)

❖保育実習Ⅱ&Ⅲ(～9月1日)

25日(土)

❖保育実践研修会

26日(日)

❖オープンキャンパス



▲「こどもと文化：高森先生の絵本トーク

編集者から一言

『月歩学歩』が少しずつ変わります。従来通のご家庭向けの事後報告ではなく、もっと未来に向けた記事内容を望み、今月号から学生達の積極的な参加をより多くして行きたい。たとえば、PCによる編集作業が学生自身にまだ少し難しくても、原稿の作成、レポートではなく生のインタビュー、学生自身に読んで頂きたい内容、学校の外だが保育に関する情報提供、教員の知らない学生生活に関すること等、参加可能なところ多々ありそうです！どうぞ、お楽しみに&よろしくお願い致します。(深谷)